

問1	戦国大名たちが、キリスト教の布教を許可してまでポルトガルやスペインとの貿易を積極的に推進した理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2022年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 東南アジア諸国に日本独自の工芸品を輸出するための、中継拠点としてヨーロッパの城塞を築くため	2. 明の皇帝から「日本国王」の称号を得るための仲介を、ヨーロッパの宣教師に依頼するため	3. 鉄砲や火薬といった強力な武器を入手することで、戦国時代の争いにおいて軍事的な優位に立つため	4. 日本国内で不足していた金や銀を輸入し、貨幣制度を安定させることで領内の商業を活性化させるため
問2	日本の政治拠点の変遷とその特徴について述べた文として、歴史的事実に基づき最も適切なものを選択してください。 （2019年 東京都公立入試 類似）			
	1. 安土城は、大化の改新直後に律令体制を確立するための中心地として、奈良盆地の北端に築かれた。	2. 福原京は、織田信長が古い特権を持つ商人を排除し、自由に商売を行わせる楽市楽座を推進するために築かれた。	3. 平安京は、平城京において強大化した仏教勢力の政治介入を避けるため、鴨川と桂川に挟まれた土地に築かれた。	4. 平城京は、平清盛が日宋貿易の拡大を狙って、兵庫の港である大輪田泊に隣接する形で築かれた。
問3	16世紀にポルトガルが日本と行った南蛮貿易の背景や仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 江戸幕府から朱印状を与えられた商人が中心となり、タイやベトナムなどの東南アジア諸国との間で展開された。	2. 鎖国体制が完成したあとも、長崎の出島において唯一のヨーロッパの窓口として貿易が継続された。	3. 明の皇帝に対して日本が朝貢する形をとり、倭寇と区別するために「勘合」と呼ばれる札が使用された。	4. カトリックの布教活動と密接に結びついており、日本からは銀が輸出され、中国産の生糸や火薬の原料などが輸入された。
問4	豊臣秀吉が、自らが築城を開始した大坂城を拠点として天下統一を進めていた時期の出来事について述べた次の文のうち、1587年に出された宣教師の国外退去を命じる法令の背景として正しいものはどれですか。 （2018年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 足利義昭を追放して室町幕府を滅亡させた直後であり、旧勢力と結びつくキリスト教を排除しなかったため	2. 後醍醐天皇の遺志を継ぐ勢力を抑え、南北朝の統一を成し遂げるための宗教的統制が必要だったため	3. 御成敗式目の内容を改訂し、武士がキリスト教を信仰することを全国的に禁止する制度を整えたため	4. 長崎がイエズス会領となっていたことや、日本人が奴隷として海外へ売られている実態を秀吉が知ったため
問5	戦国時代の1582年、九州の友宗、有馬晴信、大村純忠という3人のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した使節団の名称を次の中から選びなさい。 （2019年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 慶長遣欧使節	2. 遣隋使	3. 岩倉使節団	4. 天正遣欧少年使節
問6	1582年から始まった太閤検地と、その後の刀狩という2つの政策によって進められた「兵農分離」の説明として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 農民に苗字を名乗ることや刀を持つことを許可する代わりに、全国の田畑の調査への協力を義務付けた。	2. 武士と農民の身分を一本化し、すべての国民が平等に土地を所有して武器を持つことができる仕組みを整えた。	3. 武士を農村に住まわせて農業に専念させる一方で、農民には軍役を課して兵士として登用する制度を確立した	4. 農民から武器を没収するとともに、検地によって耕作者を確定させることで、武士と農民の身分の区別を明確にした。
問7	16世紀の大航海時代に日本と最初に接触した国の一つであり、地理的にはヨーロッパのイベリア半島の西側に位置する国はどこですか。 （2025年 島根県公立入試 類似）			
	1. スペイン	2. オランダ	3. ポルトガル	4. イギリス
問8	16世紀にドイツで始まった宗教改革の背景と、その後のキリスト教の変化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 （2017年 大分県公立入試 類似）			
	1. カトリック教会が自ら改革を行うため、ルターを中心としてイエズス会が結成された。	2. 聖書中心主義が広まったことで、ローマ教皇はヨーロッパ全域に対する政治的な影響力をさらに強めた。	3. カルヴァンが免罪符の販売を批判したことで、ドイツを中心とした農民戦争が終結に向かった。	4. ルターがローマ教皇の権威を否定し、聖書を唯一の根拠とする信仰を説いたことで、プロテスタントが誕生した。
問9	豊臣秀吉が刀狩令を出して兵農分離を進めていた時代、文化面ではそれまでの仏教的な影響から離れ、現世的な豪華さが追求されました。この時期に制作された「屏風絵」の特徴を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 （2022年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 唐の文化の影響を強く受け、国際色豊かな仏教美術が中心となった。	2. 金箔をふんだんに使い、城の内部を飾るための華やかで壮大な作品が多く作られた。	3. 江戸の町人たちの日常生活や、人気のある歌舞伎役者が題材として描かれた。	4. 墨の一色のみを用いて、自然の風景を精神的に表現する手法が主流となった。
問10	安土桃山時代の城郭に関する説明として、この時代の政治背景や文化的な特徴を最も適切に表しているものはどれですか。 （2018年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 公家の文化を継承し、寝殿造の建築様式を取り入れた優雅な外観が特徴である。	2. 海外との貿易を独占するため、長崎などの港に築かれたキリスト教文化の影響を受けた建物である。	3. 禅宗の精神を反映し、無駄を削ぎ落としたわび・さびを表現する建築が主流であった。	4. 大名の権威を誇示するため、壮大な天守や豪華な障壁画を備えた、軍事・政治の拠点となった。
問11	15世紀後半から始まった新航路の開拓において、当時のヨーロッパ諸国が、危険を冒してまでアジアへの直接航路を求めた主な目的として適切なものはどれですか。 （2022年 栃木県公立入試 類似）			
	1. イスラム教の聖地であるエルサレムを奪還するための軍事拠点を確保するため	2. アメリカ大陸で栽培が始まったジャガイモやトウモロコシをアジアへ輸出するため	3. 産業革命によって大量生産された綿織物を、アジアの広大な市場で販売するため	4. 肉の保存や調味料として極めて高価であった香辛料を、直接安く手に入れるため
問12	16世紀半ばから始まった、主にポルトガル人やスペイン人を相手に行われた貿易を何と呼びますか。 （2026年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. オランダ貿易	2. 日明貿易	3. 日宋貿易	4. 南蛮貿易

答え合わせ・解説

問1	答え 3 鉄砲や火薬といった強力な武器を入手することで、戦国時代の争いにおいて軍事的な優位に立つため	当時の戦国大名にとって、領土を拡大し戦乱を勝ち抜くためには、最新兵器である鉄砲とその原料となる火薬を確保することが極めて重要でした。ポルトガルなどの商人はキリスト教の布教と貿易をセットで行っていたため、大名たちは軍事的な利益を得るために布教を認め、保護を与えました。中には自ら洗礼を受け、キリシタン大名となる者も現れました。
問2	答え 3 平安京は、平城京において強大化した仏教勢力の政治介入を避けるため、鴨川と桂川に挟まれた土地に築かれた。	桓武天皇は、奈良の平城京で大きな力を持っていた寺院勢力から政治を切り離すことを目的の一つとして、山背国（現在の京都府）への遷都を行いました。当初は長岡京が築されましたが、その後平安京へと移されています。平城京は奈良時代に律令体制の中心として築かれた都であり、大輪田泊に隣接する福原京は平安時代末期の平氏政権によるものです。また、楽市楽座が行われた安土城は戦国時代の織田信長による拠点です。
問3	答え 4 カトリックの布教活動と密接に結びついており、日本からは銀が輸出され、中国産の生糸や火薬の原料などが輸入された。	ポルトガルによる南蛮貿易は、キリスト教（カトリック）の布教と貿易の利益が一体となって進められました。ポルトガルの商人は布教を許可する大名（キリシタン大名など）と優先的に取引を行いました。当時の日本は世界有数の銀の産出国であり、銀を輸出する代わりに、当時の軍事技術に不可欠な鉄砲や火薬、さらに高級品である中国産の生糸などを入手していました。
問4	答え 4 長崎がイエズス会領となっていたことや、日本人が奴隷として海外へ売られている実態を秀吉が知ったため	九州平定を行っていた豊田秀吉は、長崎がイエズス会に寄進されて教会領になっていることや、日本人が奴隷として海外へ売られている実態を知り、強い危機感を抱きました。これを受け、キリスト教の布教が天下統一の妨げになると判断し、宣教師の国外退去を命じる「バテレン追放令」を発令しました。一方で、ポルトガルとの貿易（南蛮貿易）については、利益を重視して継続を認めました。
問5	答え 4 天正遣欧少年使節	九州のキリシタン大名が、イエズス会の宣教師ヴァリニャーノの勧めにより、ヨーロッパのキリスト教世界を直接見聞させ、また日本での布教を支援してもらう目的で派遣しました。1582年は織田信長が本能寺の変で倒れた年でもあります。
問6	答え 4 農民から武器を没収するとともに、検地によって耕作者を確定させることで、武士と農民の身分の区別を明確にした。	豊田秀吉は、太閤検地によって田畑の面積や収穫量を調査し、実際に耕作している農民を検地帳に登録して土地の所有権（耕作権）を認めました。これと並行して刀狩を行い、農民から武器を没収して一揆を防止しました。これらの政策を通じて、軍事に専念する武士と農業に専念する農民という役割が固定され、近世社会の基礎となる身分の区別が明確になりました。
問7	答え 3 ポルトガル	1543年に種子島へ鉄砲を伝えたのはポルトガル人です。この国はイベリア半島の西部に位置し、隣接するスペインとともに大航海時代の先駆けとなりました。日本との間では、キリスト教の布教を伴う南蛮貿易を展開しました。
問8	答え 4 ルターがローマ教皇の権威を否定し、聖書を唯一の根拠とする信仰を説いたことで、プロテスタントが誕生した。	ルターは、当時の教会の腐敗や形式化された儀式を批判し、キリスト教徒は聖書に立ち返るべきであると説きました。この動きは、従来のローマ・カトリック教会から分離した「抗議する者」を意味するプロテスタントと呼ばれる新しい勢力を生み出すこととなりました。選択肢にあるカルヴァンはスイスで改革を行った人物であり、イエズス会はカトリック側の立て直しのために結成された組織です。
問9	答え 2 金箔をふんだんに使い、城の内部を飾るための華やかで壮大な作品が多く作られた。	桃山文化は、大名が築いた城郭建築と密接に結びついています。城の内部を明るく、また自身の権威を誇示するために、金地（金箔）を用いた豪華な屏風絵や障壁画が数多く描かれました。狩野永徳による「唐獅子図屏風」などはその代表例です。これに対し、墨一色の表現は室町時代の水墨画、町人の生活を描いたものは江戸時代の文化の特徴です。
問10	答え 4 大名の権威を誇示するため、壮大な天守や豪華な障壁画を備えた、軍事・政治の拠点となった。	安土桃山時代の文化は、天下統一を目指す武士たちの気風を反映し、豪華で壮大なのが特徴です。城はそれまでの山城に代わり、平地や丘に築かれる平城・平山城へと移行しました。姫路城に代表されるように、高い天守は軍事的な防衛の要であるとともに、領主である大名の強力な支配力を民衆や他の大名に視覚的に示す政治的な象徴としての役割を持っていました。
問11	答え 4 肉の保存や調味料として極めて高価であった香辛料を、直接安く手に入れるため	当時、コショウなどの香辛料は、アジアから陸路を経由して運ばれる間に多くの中間搾取を受け、ヨーロッパでは同じ重さの金と交換されるほど高価でした。そのため、海路を使って産地から直接買い付けることで、莫大な利益を得ようとする動きが強まりました。
問12	答え 4 南蛮貿易	この貿易は、当時「南蛮人」と呼ばれたポルトガル人やスペイン人が、東南アジアの拠点を經由して日本に来航したことで始まりました。キリスト教の布教を伴うという、それまでのアジア近隣諸国との貿易にはなかった大きな特徴を持っています。